

## 製品安全データシート

### 1 製品及び会社情報

- |         |                        |
|---------|------------------------|
| ・ 製品名   | ・ スターレット 定盤クリーナー       |
| ・ 商品コード | ・ 30852                |
| ・ 主な用途  | ・ 表面クレンザー              |
| ・ 供給者情報 |                        |
| ・ 会社名   | ・ 株式会社 ユニセイキ           |
| ・ 住所    | ・ 大阪府東大阪市本庄中2 - 3 - 12 |
| ・ 電話番号  | ・ 06(6747)7865         |
| ・ FAX番号 | ・ 06(6745)7791         |

### 2 危険有害性の要約

#### 【GHS分類】

- |                         |        |
|-------------------------|--------|
| ・ 眼に対する重篤な損傷性<br>又は眼刺激性 | ・ 区分2A |
| ・ 皮膚感作性                 | ・ 区分1  |
| ・ 吸引性呼吸器有害性             | ・ 区分1  |

#### 【GHSラベル要素】

- ・ 絵表示、注意喚起語



#### 危険

- |           |   |
|-----------|---|
| ・ 危険有害性情報 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 強い眼刺激</li> <li>・ アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ</li> <li>・ 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ</li> </ul>  |
| ・ 注意書き    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。</li> <li>・ 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。</li> <li>・ 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。</li> <li>・ 特別な処置が必要である(このラベルの...を見よ)。</li> <li>・ 皮膚に付着した場合:多量の水と石鹸で洗うこと。</li> <li>・ 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。</li> <li>・ 皮膚刺激又は発疹が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。</li> <li>・ 飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。</li> <li>・ 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。</li> <li>・ 施錠して保管すること。</li> <li>・ 内容物や容器を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。</li> </ul> |

### 3 組成及び成分情報

- ・ 化学物質・混合物の区別
- ・ 混合物

CAS No.	成分名	含有率 (%)
64741-65-7	重質アルキレートナフサ(石油)	25~40
127087-87-0	ノニルフェノールエトキシレート	3~5
102-71-6	ニトリロトリエタノール	2.5~5
57-55-6	プロピレングリコール	2.5~5
68603-42-9	ヤシ脂肪酸ジエタノールアミド	0.1~1
88-04-0	4-クロロ-3,5-キシレノール	1未満

#### 4 応急措置

- ・ 吸入した場合
  - ・ 新鮮な空気の場所に移す。気分が悪い時には、医師に連絡すること。
  - ・ 呼吸が困難な場合には人工呼吸を行う。
- ・ 皮膚に付着した場合
  - ・ 水と石鹸ですぐに洗い流す。刺激が続く場合は医師の診断を受ける。
- ・ 目に入った場合
  - ・ コンタクトレンズを着用していた場合はすぐに外す。
  - ・ 流水で十分な時間洗い、症状が続くときは医師の診断を受ける。
- ・ 飲み込んだ場合
  - ・ 口をすすぎ、無理に吐かせないこと。すぐに医師に連絡すること。
- ・ 最も重要な兆候及び症状に関する
  - ・ 飲み込むと呼吸困難や咳、アレルギー反応、胃や腸の障害、吐き気を起こすことがある。
  - ・ 目に入ると炎症を起こすことがある。

#### 5 火災時の措置

- ・ 消火剤
  - ・ 二酸化炭素、粉末消火剤、散水消火が有効である。
- ・ 使ってはならない消火剤
  - ・ なし。
- ・ 消火を行う者の保護
  - ・ 適切な保護具を着用する。

#### 6 漏出時の措置

- ・ 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置
  - ・ 作業の際には保護具(手袋、防毒マスク等)を着用する。
  - ・ 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにする。
  - ・ 十分な換気をする。
- ・ 環境に対する注意事項
  - ・ 河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。
- ・ 封じ込めおよび浄化の方法・機材
  - ・ 液状結合剤(砂、珪藻土、おがくず等)に吸収させて回収する。
  - ・ 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること。

#### 7 取り扱い及び保管上の注意

- ・ 取り扱い上の注意
  - ・ 換気の良い場所で取り扱う。
  - ・ 熱を加えると可燃性の煙を発生したり、容器の中で可燃性ガスを発生することがあるので周辺での火気の使用を禁止する。
- ・ 保管上の注意
  - ・ 涼しい場所で保管する。
  - ・ 火気、熱源から避けて保管する。
  - ・ 食品から離して保管する。
  - ・ 酸化剤や、酸性物質と一緒に保管しない。
  - ・ 密封された容器で保管する。

#### 8 暴露防止及び保護措置

物質名	管理濃度	許容濃度
ニトリロトリエタノール	未設定	TLV 5mg/m <sup>3</sup>
プロピレングリコール	未設定	未設定

- ・ 適切な衛生対策
  - ・ 食べ物や飲み物、飼料からとおざける。
  - ・ 汚れた衣類は着替えること。
  - ・ 休憩するときや、作業終了時は手を洗うこと。
  - ・ ガスを吸入しないこと。
  - ・ 目や皮膚に付着しないようにする。
- ・ 設備対策
  - ・ 排気装置を設置する。
- ・ 呼吸器の保護具
  - ・ ミストが発生した場合は適切な防毒マスクを着用する。
  - ・ 換気が不十分な場所では送気マスクを着用する。
- ・ 手の保護具
  - ・ 有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
- ・ 目の保護具
  - ・ 保護眼鏡を着用する。
- ・ 皮膚及び身体の保護具
  - ・ 取り扱う場合には、皮膚に直接触れないような衣類を着用する、

## 9 物理的及び化学的性質

- ・ 状態
  - ・ 色
  - ・ 臭い
  - ・ ph
  - ・ 融点
  - ・ 沸点
  - ・ 引火点
  - ・ 爆発の危険
  - ・ 蒸気圧
  - ・ 蒸気密度
  - ・ 比重
  - ・ 溶解度
  - ・ n-オクタノール/水分配係数
  - ・ その他
- ・ ペースト状
  - ・ 乳白色
  - ・ 僅かな石油臭
  - ・ 7.5-8.5
  - ・ データなし
  - ・ データなし
  - ・ データなし
  - ・ 該当しない
  - ・ データなし
  - ・ データなし
  - ・ データなし
  - ・ データなし
  - ・ 水|部分的に溶解
  - ・ データなし
  - ・ 特になし

## 10 安定性及び反応性

- ・ 安定性
  - ・ 反応性
  - ・ 危険有害な分解生成物
- ・ 通常の条件では安定。
  - ・ 酸化剤との接触により、有毒ガスを発生することがある。
  - ・ 一酸化炭素、二酸化炭素、ハロゲン化炭化水素、窒素酸化物

## 11 有毒性情報

- ・ 急性毒性

重質アルキレートナフサ(石油)	経口	LD50 > 6000mg/kg	ラット
	経皮	LD50 > 3000mg/kg	ラビット
	吸入	LC50/4h > 7.8mg/l	ラット

- ・ 皮膚腐食性/刺激性
  - ・ 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激
  - ・ 呼吸器感受性
  - ・ 皮膚感受性
  - ・ 発がん性
  - ・ 生殖毒性
  - ・ 特定標的臓器毒性
    - 単回暴露
    - 反復暴露
  - ・ 呼吸性呼吸器有害性
- ・ 分類できない
  - ・ 眼刺激を起こすことがある。
  - ・ 分類できない
  - ・ 分類できない
  - ・ 分類できない
  - ・ 分類できない
  - ・ 分類できない
  - ・ 分類できない
  - ・ 分類できない
  - ・ 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

## 12 環境影響情報

- ・ 生態毒性
  - ・ 残留性・分解性
  - ・ 生態蓄積性
  - ・ 土壤中の移動性
  - ・ オゾン層への有害性
  - ・ 一般注意事項
- ・ 情報なし
  - ・ 部分的に分解するがほぼ残留する。
  - ・ 情報なし
  - ・ 情報なし
  - ・ 情報なし
  - ・ 製品が地面、地下水、川や排水溝に直接流れないように対処すること。
  - ・ 水生生物に対する毒性

PBT	該当しない
vPvB	該当しない

## 13 廃棄上の注意

- ・ 残余廃棄物
  - ・ 汚染容器および包装
- ・ 関連法規ならびに自治体の基準に従うこと。
  - ・ 製品や洗浄水をそのまま流さないこと。
  - ・ 空容器は内容を完全に使い切ってから処分する。
  - ・ 必要に応じて水、クレンジング剤を使い洗浄する。

## 14 輸送上の注意

- ・ 国際規制
- ・ 国内規制

- ・ 該当法令なし
- ・ 該当法令なし

## 15 適用法令

- ・ 労働安全衛生法
  - ・ 名称を通知すべき有害物  
法第57条の2、施行令第18条の2 別表第9  
ニトリロトリエタノール
  - ・ 有機溶剤中毒予防規則に該当しない 別表第1 危険物(第1条、第6条、第15条関係)  
重質アルキレートナフサ(石油)
- ・ 化審法
  - ・ 優先評価化学物質  
優先評価化学物質の対象 ; 人健康影響  
ニトリロトリエタノール プロピレングリコール
- ・ 消防法
  - ・ 危険物第4類(引火性液体) 第三石油類 水溶性 指定水量4000L 危険等級  
ニトリロトリエタノール プロピレングリコール
  - ・ 危険物第4類(引火性液体) 第二石油類 非水溶性液体 危険等級  
重質アルキレートナフサ(石油)
- ・ 海洋汚染防止法
  - ・ 有害液体物質 Z類物質(施行令別表第1)  
ニトリロトリエタノール プロピレングリコール
- ・ 水質汚濁防止法
  - ・ 生活環境項目(施行令第三条第一項)  
「生物化学的酸素要求量及び化学的酸素要求量」  
(排水基準)160mg/L 以下(日間平均 120mg/L 以下)  
(注)排水基準に別途、条例等による上乗せ基準がある場合はそれに従うこと。  
ニトリロトリエタノール プロピレングリコール

## 16 その他の情報

## 参考文献

- ・ ウェブサイト  
www.chemtelinc.com
- ・ GHS分類結果データベース
- ・ 化学物質安全情報提供システム  
(kis-net)
- ・ ChemTel Inc.
- ・ nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
- ・ 神奈川県環境科学センター HP